

1. はじめに

みなさんは卒業アルバムを手にとってみると、その後何かしら不満があるでしょう。せっかく一生懸命活動した部活動、体育祭などの学校行事の記念写真に自分が載っていないことがありますよね？このシステムは、卒業アルバムを少人数のアルバム委員だけではなく、その年の卒業生全員が等しく関わる機会を持たせ、共同作業によって力をあわせて作ることができます。

2. システム概要

自分の卒業アルバムの1ページを作るにあたり、まずユーザは自分の好みの素材（写真等）をサーバ側からダウンロードしてきます。そして、ブラウザ上で各自ページの編集を行い、サーバ側にアップロードします。この作業を繰り返し、自分のアルバムを作っていきます。同じ素材を使っても、40人なら40通りのアルバムができ、お互いに見て楽しむことができます。また、みんなでそれぞれのアルバムを共有することにより、今までのアルバムとは比べ物にならないくらい大容量のアルバムになります。

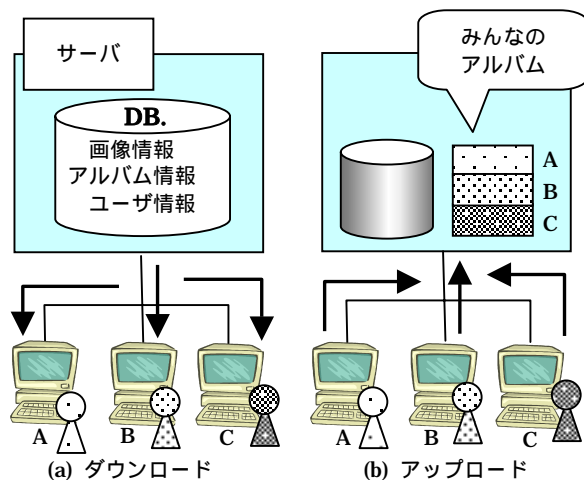


図1. システム構成図

<サーバ>

FreeBSD 4.10、Apatch 2、PostgreSQL。
PHP4.3.0以降が動作する環境。

<クライアント>

java1.4が動作する環境。Windows2000以降、IE6.0以降、解像度1024×768pixel以上推奨。

3. 機能説明

閲覧

作成したアルバムを見る機能。前後のページはもちろん、共通ページ、各人のマイページへの移動が自由にでき、普通のアルバムを見るのと同じように閲覧することができる。

・お話モード

閲覧している人同士でお話ができる、チャットのような機能。お話モードにするかしないかは各自自由

に選択でき、現在閲覧している人であれば誰でも話すことができる。この機能がコミュニケーションツールとしての役割を果たしている。



図2. 閲覧画面

ページ編集

・写真

オリジナルの卒業アルバムを作ることができる。サーバに登録された写真を編集し、自分のアルバムに配置する。

・文章

いわゆる“卒業文集”にあたる機能。文章を作成し、自分のアルバムに登録する。

タイムカプセル

ここでは、各個人が写真や文章、動画、音楽などを入れることができる。一度入れてしまうと、設定された日になるまで内容を見ることは出来ない。

ギャラリー

在学時の作品の保存やテーマを決めた写真の展示、卒業後の写真の掲載を主とする。

黒板

普通の卒業アルバムにおける“寄せ書き”の機能。誰もが自由にメッセージやイラストなどを書き込み、閲覧することができる。

4. おわりに

デンソツで作成したアルバムは、過去の記録に加え、新しいページを加えていくことができる上に、コミュニケーションも広げていくことができるという新しい特徴を持たせています。私たちは「デンソツ」で作ったアルバムをコミュニケーションツールとして新しく提案します。

5. 参考文献

- ・西沢直木, “PHPによるwebアプリケーションスーパーサンプル”, SOFTBANK
- ・堀田 倫 他, “PHP4 徹底攻略改訂版 webプログラミング徹底入門”, SOFTBANK
- ・上木真一 他, “仕事で使うCGI”, きののくわがた社